

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2019年 3月 18日

事業所名：児童デイサービスひより

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・法定で定められたスペースを確保している。	【はい】10名 【どちらともいえない】0名 【いいえ】0名	・利用者が安全に活動しやすいように今後も工夫をしていく。
	2 職員の適切な配置	・配置基準を満たした職員配置をしている。	【はい】7名 【どちらともいえない】3名 【いいえ】0名	・新年度に向けてより適切な支援を行っていただけるよう人員の補充をする。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・施設のコンセプト上、バリアフリー化の必要がない。	【はい】4名 【どちらともいえない】4名 【いいえ】2名 ・古民家で段差があるのでバリアフリーとは言えないが、納得して利用しているので問題ないです。	・コンセプト上、改善の予定していない。その分見守りを等に力を入れ、利用者の安全に配慮する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・現状、業務改善のための取り組みが積極的に行えているとは言えない。		・就業後の小ミーティングなどを行い、職員間で業務改善のために話し合う機会を設ける。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・実施していない。		・今後、必要に応じ実施を検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・現状十分に確保できているとは言えない。		・外部研修会への参加や内部研修の機会を積極的に呼びかけていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・支援に関する希望調査を各家庭に実施し、その内容を支援計画に反映している。	【はい】10名 【どちらともいえない】0名 【いいえ】0名	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成			
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・現在、行事の内容等は一部の指導員が担当している。		・定期的にミーティング等を開催し、幅広い職員から意見の吸い上げを行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・利用者に自由に過ごしていただくという施設の方針上、支援の内容を細かく設定していない。		・利用者の日々の様子を見ながら、必要があれば活動の大枠を設定する。
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・一部の指導員にて行事等の企画の立案を行っているので、今後内容が固定してくる可能性もある。	【はい】9名 【どちらともいえない】1名 【いいえ】0名 ・いろいろと工夫してくださっていると思います。 ・最近少し飽きを感じている様子です。	・定期的にミーティング等を開催し、幅広い職員から意見の吸い上げを行う。
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・各指導員の出勤時間が異なることもあり、十分にはできていない。		・申し送りノート等による全体での情報共有を徹底する。
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・現状、十分にはできていない。		・就業後の小ミーティングや申し送りノート等により、当日の利用者の情報についての確認を徹底する。
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・業務日報等で日々の活動の記録は行っている。 ・支援内容の検証や改善につなげる取り組みは現状、十分ではない。		・就業後の小ミーティングを実施し支援内容の振り返りを行う。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・定期的には行えていない。		・就業後のミーティングにて定期的に行う。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・行っていない。		・必要に応じて検討する。
3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・現在、対象となる利用者がほとんどいない。		・保護者からの要望等、必要に応じて対応を検討する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・対象となる利用者がいない。		・保護者からの要望等、必要に応じて対応を検討する。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・対象となる利用者がいない。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・行っていない。		
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・現時点では行う予定はない。	【はい】 2名 【どちらともいえない】 5名 【いいえ】 3名 ・特に希望しないので、このままのスタンスが いいです。	・保護者等から希望があれば実施を検討する。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・現時点では行う予定はない。		・保護者等から希望があれば実施を検討する。
保護者への	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・契約、見学時に納得していただけるまで丁寧に説明を行っている。	【はい】 10名 【どちらともいえない】 0名 【いいえ】 0名	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・支援計画の内容についてよく確認していただき、問題がなければサインをもらっている。		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・現状では行うことのできる人材がいない。		・研修会への参加および、勉強会の開催を検討する。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・日々、連絡帳にて利用者の状況を伝えている。	【はい】 10名 【どちらともいえない】 0名 【いいえ】 0名	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
説明責・連携支援	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・保護者からの要望があれば面談等を実施している	【はい】10名 【どちらともいえない】0名 【いいえ】0名	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・行っていない。	【はい】1名 【どちらともいえない】5名 【いいえ】4名 ・提案しましたが何も無いと思います。	・現状、保護者会等の実施を希望している家庭が少ない。希望が増え次第、実施を検討する。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情があった場合、なるべく迅速に対応している。 ・苦情対応体制の周知は十分であるとは言えない。	【はい】9名 【どちらともいえない】1名 【いいえ】0名 ・苦情を言ったことがないのでわかりません。 ・何かあった時には迅速に対応してくださっていると思います。	・マニュアルの配布により各家庭への周知を徹底する。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・現状、配慮の必要な方はいないという認識をしている。	【はい】10名 【どちらともいえない】0名 【いいえ】0名	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・毎月、活動の様子やその他情報をまとめたおたよりを発行。 ・ブログ、SNS等、インターネットを通じた情報の発信を行っている。	【はい】8名 【どちらともいえない】2名 【いいえ】0名	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・利用者情報等は鍵付きの棚で管理するなどの配慮をしている。	【はい】10名 【どちらともいえない】0名 【いいえ】0名	
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・現在、各種マニュアルの改訂中。	【はい】3名 【どちらともいえない】5名 【いいえ】2名 ・把握できていません。	・マニュアルの改訂が済み次第、各家庭への配布等により周知を徹底する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・不定期ではあるが訓練を実施している。	【はい】5名 【どちらともいえない】4名 【いいえ】1名 ・把握できていません。	・定期的な実施を行う。
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	・現在、虐待防止マニュアルの改訂中。		・マニュアル改定後、職員への周知を徹底する。 ・新年度に向けて内部研修会を実施予定。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
母の対応	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・理解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・現在、身体拘束が必要な利用者がいない		・必要に応じて対応する。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・指示書が出されている利用者はいない。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・現在、事故防止マニュアルの改訂中。		・マニュアル改定後、職員への周知を徹底する。 ・マニュアルに基づき、ヒヤリハット事例集の作成を行い、職員間での共有を行う。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか		【はい】10名 【どちらともいえない】0名 【いいえ】0名 ・当初に比べると楽しく行けているように感じます。	・引き続き、保護者・利用者の皆様に満足していただけるような事業所運営を行う。
	2 事業所の支援に満足しているか		【はい】9名 【どちらともいえない】1名 【いいえ】0名 ・ほぼ満足しているが色々な療育をもっとやって欲しい。 ・個々に応じて工夫してくださっていると思います。	